

ひまわり薬局 ニュース



2014年6月号 No.28 鶴岡ひまわり薬局 鶴岡市日枝字海老島161-2 TEL 0235-28-3500

光線過敏症とは？

日差しが強い季節になってきました。半袖など肌を出す機会が増えてきたのではないのでしょうか。日光に当たると肌が黒くなったり、シミができやすくなるだけでなく、皮膚に炎症が起こることがあります。健康な皮膚ならば障害を起こさない日光の量でも炎症反応が起きて、日光にさらされた部分の皮膚が赤くなる・発疹ができるなどの症状が起こることを光線過敏症と言います。紫外線の影響によって起こると言われています。

◎原因

- ・先天性光線過敏症；遺伝子の欠損や、代謝の異常によって起こります。
- ・薬剤性光線過敏症；使用していた薬が光によってアレルギー物質になることで起こります。



原因となる薬としては、ある種の抗生物質や消炎鎮痛剤、利尿剤、糖尿病の薬が知られています。(全員に起こるわけではありません)

消炎鎮痛剤の湿布や軟膏を使っている場合は塗った部分、湿布をはがした部分に赤く腫れるなどの炎症を起こします。

◎光線過敏症にならないために

日光(紫外線)から皮膚を守ることが大切です。

- ・日焼け止めを使用する。
- ・長時間、日光に当たらないようにする。
- ・肌を出さないようにする。



腕や足の場合は長そで・長ズボンを着用するかサポーターで覆う、首の場合は襟の付いた服を着たりタオルを首にかけると良いでしょう。ただし、白色や色の薄い衣服は光を通しやすいので注意が必要です。

☆湿布薬は貼っているときだけでなく、はがした後も症状が起きることがあります。はがした後、約1か月程度は貼った部分に日光を当てないように注意してください。

◎治療

炎症症状や水ぶくれなどの皮膚症状がある場合には薬物による治療を行います。

症状が現れた場合は、湿布薬など使っている薬とお薬手帳を持って、かかりつけの先生に相談するか皮膚科を受診してください。



奨学生・薬剤師 募集のお知らせです!!

薬剤師を目指すあなたへ ～奨学生大募集～

大学へご入学された方、在学中の方、ご家族の方、ひまわり薬局へご連絡ください。担当者があなたの相談にのります。ぜひ、ご連絡をお待ちしております。

★ 普通奨学金は1ヶ月5万円。奨学金を使用した年数分を勤務されますと返済の必要はなくなります。その他、特別奨学金制度1ヶ月5万円もございます。かわいいことはひまわり薬局までご連絡をお願いいたします。

スキルアップを目指す薬剤師の方へ ～薬剤師大募集～

新卒の方、現在は他の病院、調剤薬局、ドラッグストア等でお仕事をされている薬剤師の方、ぜひ1度ひまわり薬局へ見学に来てみませんか。年齢や経験は問いません。やる気のある方、スキルアップを目指したい方、ひまわり薬局はそんなあなたをサポートいたします。ぜひ、ご連絡をお待ちしております。

ご紹介ください ～薬剤師・奨学生のご紹介～

ご家族やお知り合いに薬剤師で転職などを考えている方や薬学部へ進学された方がおりましたら、ひまわり薬局までご紹介ください。担当者がうかがわせていただきます。ぜひ、ひまわり薬局までご連絡をお待ちしております。

薬剤師・奨学生 募集、ご紹介連絡先 ⇒ 鶴岡ひまわり薬局 担当：鈴木敬子・小野勝博



処方箋についてのお知らせです!!



ひまわり薬局では、全国のどこの病院、医院の処方箋でもお受けいたしております。
(お薬の在庫がない場合には、ご相談のうえ、お届けにあがります。注：処方箋使用期限は、4日以内です。)



鶴岡ひまわり薬局

鶴岡市日枝字海老島161-2
TEL：0235-28-3500
FAX：0235-28-3501

大山ひまわり薬局

鶴岡市大山2丁目25-35
TEL：0235-38-1315
FAX：0235-38-1316

ホームページアドレス ⇒ <http://www.himawari-y.co.jp/>